

◎おもな出来事

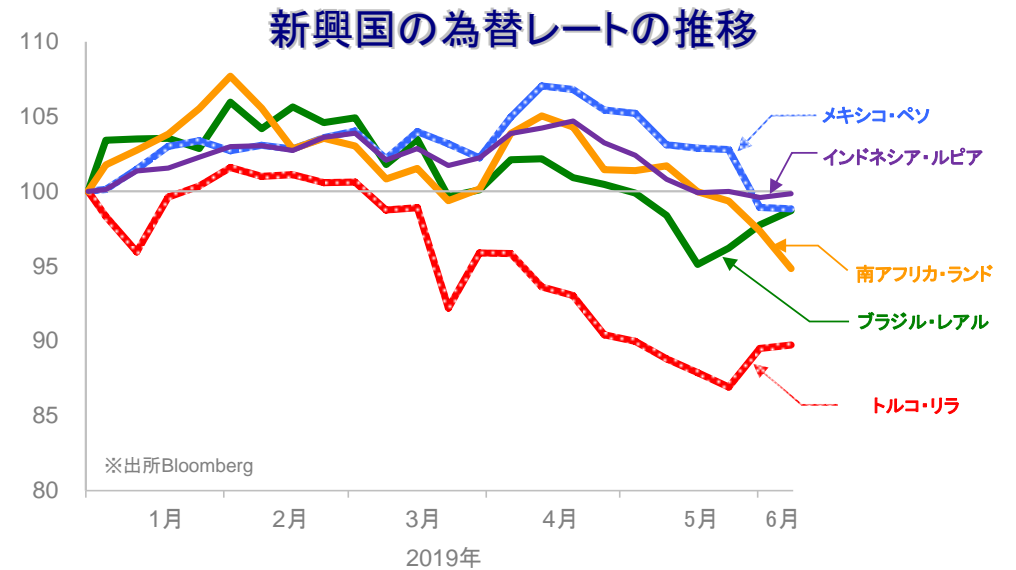
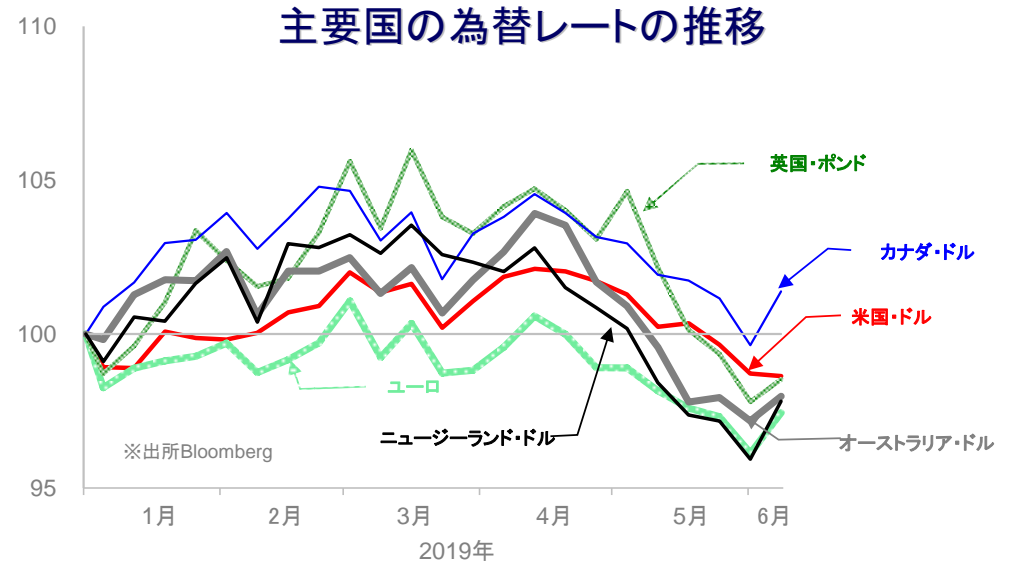
・政治: 米国大統領はメキシコ政府との間で不法移民対策について合意を得たとして同国からの輸入品に対する制裁関税延期を表明し、中国からの輸入品に対する制裁関税「第4弾」の発動については今月末近くのG20首脳会議の後に決断すると発言した。欧州議会選挙の結果を受け、ドイツでは連立与党の一角である社会民主党党首は辞任を表明し、イタリア首相は連立を組む「同盟」と「五つ星運動」の対立解消を要求した。・経済: 世銀は2019年の世界経済成長率を前回から下方修正した。米国では、5月のISM製造業景気指数が前月から低下した。5月の非農業部門雇用者(前月比)は市場予想を下回った。地区連銀経済報告では経済活動は「全般的に緩慢なペースで拡大」していることが示された。日本の1~3月期法人企業統計によると、全産業(金融業・保険業を除く)の設備投資が10四半期連続で前年を上回った。・中央銀行: FRB議長は講演で「景気拡大を維持するため、適切に行動する」との考えを示した。このことを受けて投資家の間では利下げ期待が高まった。ECBはフォワード・ガイダンスを変更し、政策金利は少なくとも2020年半ばまで据え置くとした。オーストラリア準備銀行は住宅価格の下落、家計債務の増加、中国の景気減速懸念を考慮し政策金利を引き下げた。

✓外国為替相場の動き

- ・米国・ドル: 利下げ観測を背景に、主要国通貨に対して弱含んだ。
- ・オーストラリア・ドル: 米国・ドルに対して上昇するも、利下げ発表時は上昇一服となった。
- ・南アフリカ・ランド: 1~3月期の実質GDP成長率(前期比)が市場予想を超えるマイナス幅となったことから軟調に推移。

	通貨	6月7日	前回基準日	騰落率
		祝日等で休場等の場合には、前営業日の数値を記載		
主要国	米国・ドル	108.19	108.29	-0.09%
	ユーロ	122.62	120.96	+1.37%
	英国・ポンド	137.80	136.79	+0.74%
	カナダ・ドル	81.53	80.12	+1.75%
	オーストラリア・ドル	75.74	75.12	+0.82%
	ニュージーランド・ドル	72.10	70.71	+1.97%
新興国	ブラジル・レアル	27.877	27.610	+0.97%
	メキシコ・ペソ	5.516	5.521	-0.09%
	トルコ・リラ	18.555	18.510	+0.24%
	南アフリカ・ランド	7.239	7.430	-2.57%
	インドネシア・ルピア※	0.760	0.758	+0.26%
	中国・人民元	15.638	15.740	-0.65%

※100外貨あたりの対円レートを表示



※各為替レートの2018年末の終値を100として指数化しています。※週次データを用いています。

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の判断であり、将来の運用の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。

ウィークリー・マーケット・レポート

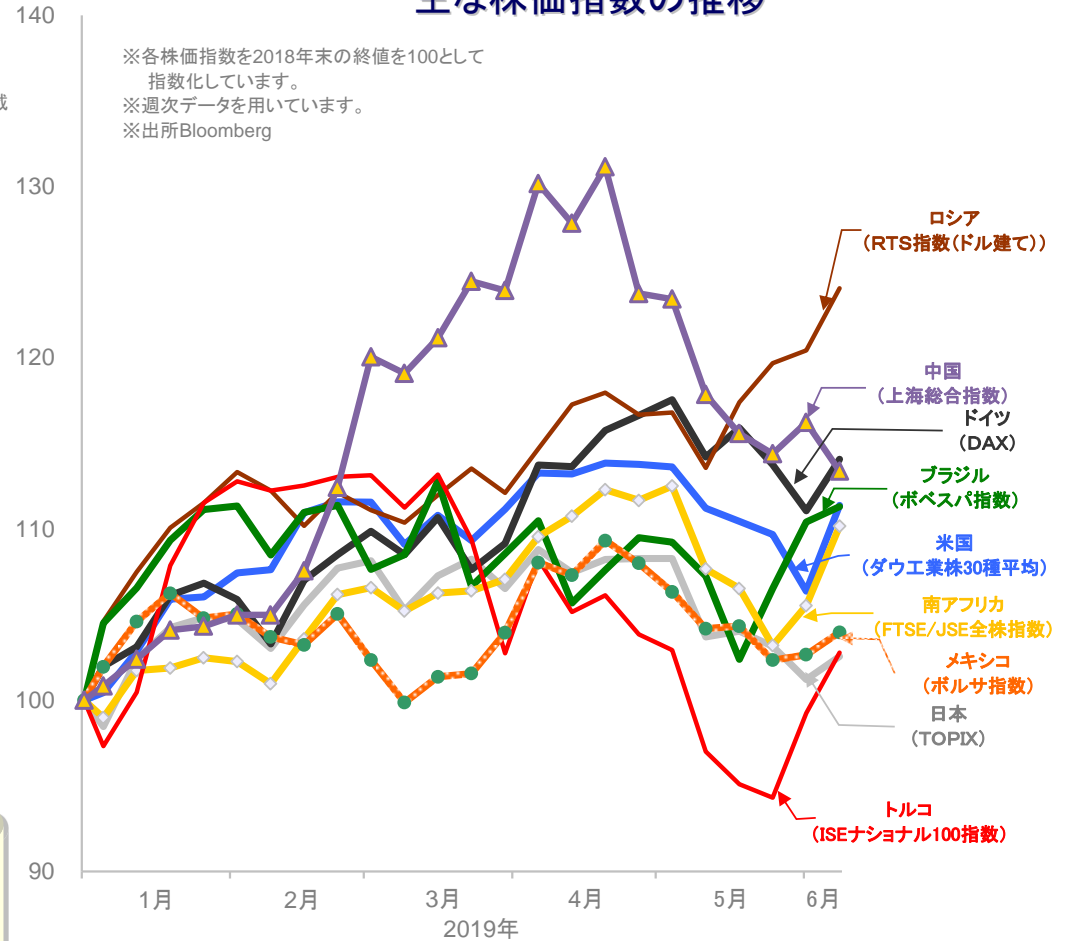
2019年6月10日

株式市場

国	株価指数	2018年末比		
		騰落率(※)	騰落率	
祝日等で休場等の場合には、前営業日との比較を記載				
日本	日経平均株価	1.38%	4.35%	
	東証株価指数(TOPIX)	1.33%	2.56%	
	JASDAQ INDEX	0.35%	6.57%	
米国	ダウ工業株30種平均	4.71%	11.39%	
	S&P500	4.41%	14.62%	
北米	ナスダック総合株価指数	3.88%	16.68%	
主要国	カナダ	S&Pトント総合指数	1.21%	13.32%
欧州ほか	英国	FTSE100	2.38%	8.97%
	ドイツ	DAX	2.72%	14.08%
	フランス	CAC40	3.00%	13.39%
	イタリア	FTSE MIB	2.82%	11.11%
	オーストラリア	S&P/ASX200指数	0.74%	14.12%
新興国	中国	上海総合指数	-2.45%	13.39%
	韓国	韓国総合株価指数	1.50%	1.53%
	香港	ハンセン指数	0.24%	4.33%
	台湾	台湾加権指数	-0.85%	7.01%
	インド	S&P BSE SENSEX	-0.25%	9.84%
	ロシア	RTS指数(ドル建て)	3.02%	24.07%
	トルコ	イスタンブール100種指数	3.55%	2.78%
	ブラジル	ボベスバ指数	0.82%	11.30%
	他	ボルサ指数(IPC)	1.27%	3.97%
	南アフリカ	FTSE/JSE 全株指数	4.40%	10.17%

※騰落率は前回基準日と今回基準日の各株価指数を比較しています。

主な株価指数の推移



日経平均株価、東証株価指数、JASDAQ INDEX、ダウ工業株30種平均、S&P500及びS&Pトント総合指数及びS&P/ASX200指数、ナスダック指数、FTSE100及びFTSE MIB及びFTSE/JSE 全株指数、DAX、CAC40、上海総合指数、韓国総合株価指数、ハンセン指数、台湾加権指数、S&P BSE SENSEX、RTS指数、ISEナショナル100指数、ボベスバ指数、ボルサ指数に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はそれぞれ、日本経済新聞社、株式会社東京証券取引所、S&P Dow Jones Indices LLC、スタンダード・アンド・プアーズファイナンシャル サービスズエル エル シー、The NASDAQ OMX Group, Inc.、FTSE社、ドイツ証券取引所、ユーロネクスト、上海証券取引所、韓国取引所、Hang Seng Indexes Company Limited、台湾証券取引所、ボンベイ証券取引所、ロシア取引システム、イスタンブール証券取引所、サンパウロ証券取引所、メキシコ取引所に帰属します。

マーケットの動き

主要国の世界の株式相場は上昇

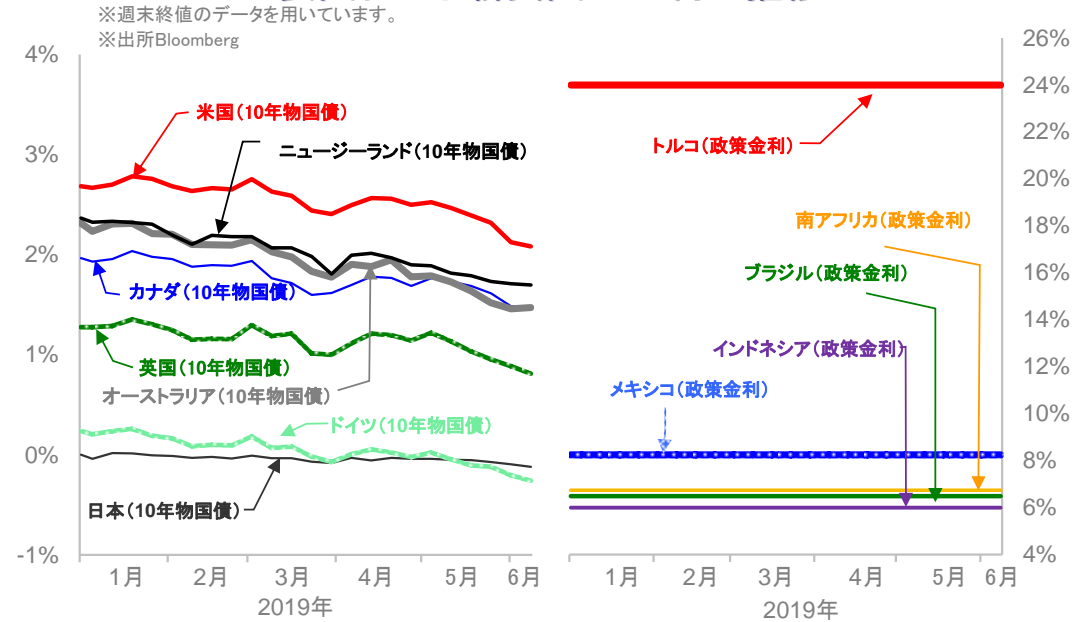
- ・米国:FRB議長の発言を好感したほか、メキシコからの輸入品に対する制裁関税が延期されるとの報道も支援材料となり上昇。
- ・日本:米国株式相場の上昇を好感するも、円高懸念が重しとなり、主要国の中では比較的小幅な上昇にとどまった。
- ・新興国:一般的にまちまちの動きとなった。
- ・原油:主要産油国は年後半も協調減産を続けるとの見方が広がり、上昇。

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の判断であり、将来の運用の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。

金利

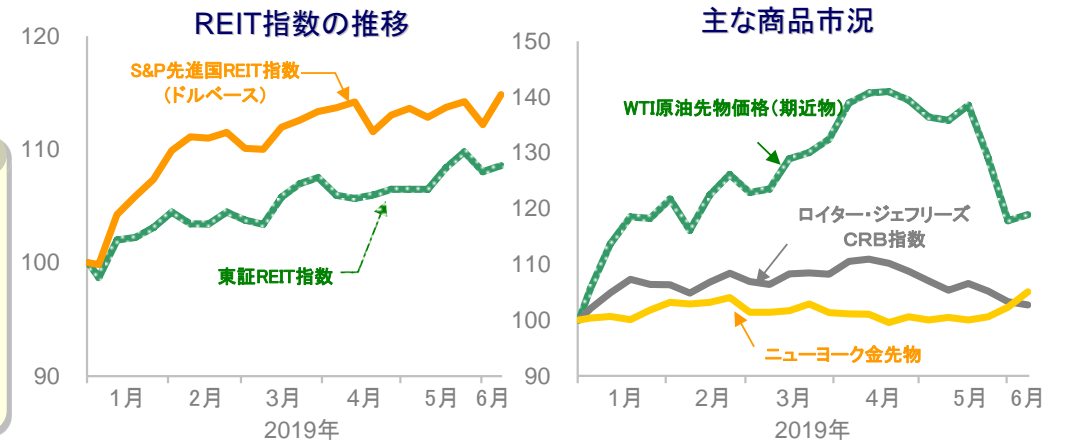
国	6月7日	前回基準日	差
祝日等で休場等の場合には、前営業日の数値を記載			
主要国			
日本	-0.120%	-0.094%	-0.026%
米国	2.083%	2.125%	-0.042%
ドイツ	-0.257%	-0.202%	-0.055%
英国	0.813%	0.886%	-0.073%
カナダ	1.461%	1.488%	-0.027%
オーストラリア	1.472%	1.458%	+0.014%
ニュージーランド	1.697%	1.710%	-0.013%
新興国			
ブラジル	6.50%	6.50%	±0.00%
メキシコ	8.25%	8.25%	±0.00%
トルコ	24.00%	24.00%	±0.00%
南アフリカ	6.75%	6.75%	±0.00%
インドネシア	6.00%	6.00%	±0.00%

主要国および新興国の金利の推移



REIT、商品市況

	6月7日	前回基準日	騰落率
祝日等で休場等の場合には、前営業日の数値を記載			
○ REIT			
東証REIT指数	1926.09	1916.92	+0.48%
S&P先進国REIT指数(ドルベース)	277.66	271.23	+2.37%
○ 商品			
WTI原油先物価格(期近物)	53.99	53.50	+0.92%
トムソン・ロイター/ジェフリーズCRB指数	174.42	175.36	-0.54%
ニューヨーク金先物(8月限月)	1346.10	1311.10	+2.67%



※ 東証REIT指数、S&P先進国REIT指数、WTI、トムソン・ロイター/ジェフリーズCRB指数に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はそれぞれ株式会社東京証券取引所、スタンダード・アンド・プアーズファイナンシャル サービスズエル エルシー、ニューヨーク商業取引所、Thomson Reuters、Jefferies Financial Products,LLCに帰属します。

今週の主な予定 (いずれも現地日付、中央銀行名のみ記載は金融政策発表日)

○ 主な経済指標

- ・10日 5月貿易統計(中国)
- ・12日 5月消費者物価指数(米国)
- ・14日 5月小売売上高、6月ミシガン大学消費者信頼感指数(米国)、5月鉱工業生産、小売売上高(中国)

○ 中央銀行

- ・12日 トルコ

※各指数は、2018年末の終値を100として指数化しています。 ※週次データを用いています。 ※出所Bloomberg

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の判断であり、将来の運用の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。